道徳（人権）学習指導案

1　主　　題　　違いを認め合う

2　主題設定の理由（省略）

3　ねらい

一人一人の違いや個性を認め合い，互いを正しく知り，共に認め合い支え合うことが，自分の人生をより豊かにしていくということを理解し，互いの人権を尊重しより豊かに生きていこうとする態度を育てる。

4　指導計画

障がいのある方の思いを知る
河村武明さんの講演
（総合的な学習の時間）２時間
障がいがあることが豊かさにつながっていることを理解させる。

↓

障がいがあるということについて知る
「半人前から一人前へのパスポート」
（わたしの願い）（学級活動）２時間
自分とは異なることに対して理解しようという意欲を高める。

↓

心豊かな生き方について考える
詩「それでもわたし」（道徳）２時間
詩「鈴の鳴る道」　（道徳）２時間
心豊かに生きていこうとする態度を育てる。

↓

違いを認め合う
「弟のこと」（わたしの願い）本時
（道徳）３時間 3/3
互いに認め合い支え合うことの大切さを考え，共に生きていこうとする態度を育てる。

↓

命輝く生き方とは
「私は，負けない」（わたしの願い）
（道徳）２時間
違いを豊かさにつなげる態度を養う。

→

平和学習（修学旅行事前学習）
ＤＶＤ「清ら海/摩文仁からのメッセージ」
（学級活動）　１時間
沖縄戦のこと（わたしの願い）
（総合的な学習の時間）　１時間
人の心を奪う戦争　（社会科）　２時間
歌「島唄」　（音楽科）　１時間
ひめゆりたちの沖縄戦
（総合的な学習の時間）　１時間
ワークシート「命どぅ宝」（学級活動）１時間
ＤＶＤ「さとうきび畑の唄」
（総合的な学習の時間）　４時間

↓

平和学習（沖縄修学旅行）（学校行事）　６時間
平和式典（平和の礎見学）
ガマ体験
語り部さんの戦争体験

↓

平和学習（修学旅行事後学習）
ＤＶＤ・ワークシート「杉原千畝」
（総合的な学習の時間）３時間
「まとめ学習」　（総合的な学習の時間）２時間

↓

命輝く生き方とは
二十歳の私への手紙
（学級活動）１時間
多様な個性を認め合い，自分の命を輝かせていこうとする決意を書くことにより，よりよく生きていこうとする意欲を高める。

5　本時の学習

（1）目　標　障がいの有無に関わらず，互いを正しく理解し，認め合い支え合うことで，より豊かに生きていこうとする意欲を高める。

（2）普遍的な学習のテーマ　　違いを認め合う仲間づくり
　　個別人権課題名　　障がい者

（3）展　開　つどい学習Ⅰ

学習活動	指導上の留意点
1　前時の学習を振り返る。	○これまで学習してきたことを振り返らせる。
2　私の心の変容について考える。	○姉の心の変容が起きたのは，自身の見方が変われば，共に幸せに暮らしていけることに気付いたからであることをおさえる。　①
3　「私の弱さ」とは何か話し合う。	○「私の弱さ」は弟がいたから気付けたことであることを確認させる。 ○弟がいたから気付けたことがらが，姉のこれからの人生にどのような価値をもつのかを考えさせる。　②

つどい学習Ⅱ

学習活動	指導上の留意点
4　これからの自分は，どのように行動していくか話し合う。	○学年全員で問題に関わることが，学級・学校を変えていくことに気付かせる。 ○友達の意見を聞いて，自分にできることを発表させ，より豊かに生きていこうとする意欲を高める。　②③

（4）評　価

・障がいの有無に関わらず，共に認め合い支え合うことが，自分の人生をより豊かにするものであることを理解することができたか。　（知識的側面）①
・互いを正しく理解し，人と対等な関係のつながりをもち，より豊かに生きていこうとする意欲を高めることができたか。　（価値的・態度的側面）②
・仲間の意見を受け止め，自分の思いを伝えることができたか。　（技能的側面）③